

**東急田園都市線・たまプラーザ駅周辺開発計画第2弾****10月2日(火)、新商業施設「たまプラーザ テラス ゲートプラザ(1期)」が開業**

衣料品セレクトショップ、クッキングスクール、中華ダイニングなど13店舗が出店します



東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:越村敏昭)では、2007年10月2日(火) 東急田園都市線たまプラーザ駅周辺開発計画の第2弾として、「たまプラーザ テラス ゲートプラザ(1期)」をたまプラーザ駅北口に開業します。

同駅改札に直結し、駅前広場や既存のたまプラーザ東急SCに面する「たまプラーザ テラス ゲートプラザ(1期)」は、たまプラーザ駅を中心とする「ゲートプラザ」で最初に開業するゾーンであり、立地にも優れていることから、2010年にグランドオープン予定の「たまプラーザ テラス」の旗艦ゾーンと位置づけています。

テナントには、旗艦ゾーンにふさわしく、洗練されたセレクトショップや、駅前広場や駅前通りを見渡せる路面型のオープンカフェ、新業態のライフスタイル型クッキングスクールなどを誘致し、たまプラーザエリアにお住まいのお客さまの上質なライフスタイルの実現とコミュニティ育成を支援します。

具体的には、衣料品セレクトショップの「トゥモローランド」やレディース&メンズ複合ショップとして関東初出店となる「ノーリーズ」などのファッションショップや、日本初出店となる中国やシンガポールなどで人気の中華ダイニング「クリスタルジェイド」、横浜市青葉区みずずが丘の人気パティスリーでSC初出店の「アン・プチ・パケ」、添加物や遺伝子組み換え食材を使用しない身体に優しいサンドイッチカフェ「ナチュラルビート」などのグルメショップのほか、「アフタヌーンティー・リビング」「アフタヌーンティー・ティールーム」とともにオープンする、同グループが新業態として展開するライフスタイル型クッキングスクール「アフタヌーンティー・スクール」など13店舗です。(各テナントの詳細については別紙2をご参照ください)

「たまプラーザ テラス ゲートプラザ(1期)」は、2007年1月にオープンした「サウスプラザ」に続く開業で、施設運営は、「サウスプラザ」と同様に、株式会社東急モルズデベロップメントが行います。

なお、「たまプラーザ テラス ゲートプラザ(1期)」が開業する2007年10月2日は、「たまプラーザ テラス ノースプラザ」として2010年にリニューアル開業を予定している既存のたまプラーザ東急SCが1982年10月2日に開業してから、25周年の記念日にあたります。

今後、「たまプラーザ テラス」では、2006年5月に着工済みの「ゲートプラザ(2期)」が2009年に開業し、「ゲートプラザ(3期)」、「ノースプラザ」を含めた施設全体が2010年にグランドオープンする予定です。

東京急行電鉄は2006年2月に、東急沿線地域におけるグループ商業施設の戦略的配置などを全体最適の観点から推進するための基本戦略「東急グループリテール事業リファインプラン」を策定しました。本計画は、この基本戦略に基づく各地域、施設でのリファイン計画実施の一環として行うものです。今後も、グループリテール各社と連携をとり、本計画のほか、「二子玉川再開発プロジェクト」、「渋谷駅周辺開発計画」や東急五反田ビル及び町田駅周辺商業施設のリファインなど、積極的にリテール事業を推進してまいります。

以上

(別紙1)

## 「たまプラーザ テラス ゲートプラザ(1期)」の概要

所在地 横浜市青葉区美しが丘1-1-2  
延床面積 約 9,500㎡  
店舗面積 約 2,100㎡  
店舗数 13店舗  
駐車場 84台

## 「たまプラーザ テラス ゲートプラザ(1期)」のデザインコンセプト

### 外装デザインコンセプト

外観は、時代に左右されないシンプルかつモダンなデザインです。タイル等で仕上げた外壁と外部に設けたテラスで、豊かな表情をつけています。



外装イメージパース

## 内装デザインコンセプト

「並木道」をコンセプトに、たまプラーザのイメージの象徴である並木を内装デザインに取り込んでいます。並木道の上に3階建ての商業施設が建っていると見立て、1階を「枝」のナチュラルな動きをモダンに表現したスタイリッシュな空間、2階を「枝と葉」から降り注ぐ木漏れ日を感じる温かみのある空間、3階を「葉」の影から陽が降り注ぐオープンエアの空間としています。



1階イメージパース



2階イメージパース



3階イメージパース

## Terrace Dining

3階には飲食フロア「テラス ダイニング」を設け、3店舗がオープンエアの中庭を取り囲む配置とします。中庭は「エディブルガーデン～食用樹の庭～」をコンセプトに、四季を感じられる花や、食に関連した樹木などの植栽を施します。また、各店では食事の提供だけにとどまらず、親子テーブルマナー教室の開催など、「食」をキーワードとしたコミュニケーションの場を提供することで、「ライフスタイル・コミュニティ・センター」としても機能させる予定です。テラス ダイニングは、2009年にゲートプラザ（2期）3階の飲食フロアと接続し、拡大オープンする予定です。

(別紙2)

ファッション

# TOMORROWLAND

店舗名: トゥモローランド(レディースファッション)

運営者: 株式会社東急モールズデベロップメント

店舗面積: 235㎡

自由な感性で今の気分を感じさせる、オリジナルレディースウェアBALLSEY, MACPHEEをはじめ幅広く世界からセレクトしたグッズまで、時代を超えて受け継がれていく端正で洗練されたエレガントなスタイルを提案します。



# NOLLEY'S

店舗名: ノーリーズ(レディス・メンズファッション)

運営者: 株式会社ノーリーズ

店舗面積: 241㎡

関東初出店

ノーリーズ関東初のレディス&メンズの複合ショップ。レディス、メンズ共にベーシックスタイルを中心にオン、オフ様々なシーンに対応したトータルコーディネート提案します。



# VANITEJUNO

BY PAPILO  
CANNER

店舗名: ヴァニテユノー バイ パピヨネ(ファッション雑貨)

運営者: 株式会社パル

店舗面積: 46㎡

新業態

VANITE = 自惚れ

誰もがもっている自分の大好きな一面に一層輝きを与えるアクセサリ。目に飛び込む商品は時に刺激的で手にした瞬間甘い誘惑に変わります。オリジナルアクセサリをはじめ世界各国から厳選した商品が並ぶ店内は強さと甘さが共存したギャラリー的空間です。



# GRASS WATER

店舗名: グラスウォーター(メンズ・レディスファッション)

運営者: 株式会社ワールド

店舗面積: 162㎡

## 初出店

この秋デビューする都会型大人(男女)のセレクトショップ。  
「凛とした品格と肩の力が抜けたリラックス感の共存」「気の利いた品揃えと安心感」をキーワードに、身にまとうものを生活様式全般で楽しむ大人たちへ向けたコレクション。機能美、伝統美といった普遍的な美しさを追求した、思いやりのあるものづくりと、時代の気分を取り入れた、バランス感のある大人のスタイルを提案します。



# AUGURIO

GALLERIA  
CRICKET&TOPKAPI

店舗名: アウグリオ(メンズ・レディスファッション)

運営者: クリケット株式会社

店舗面積: 72㎡

## 初出店

クリケットがプロデュースする、初のメンズ&レディス複合ショップ。ファッションジュエリーのアクセサリ、トプカピトレジャーのファッション雑貨、トプカピヴァケッタのバッグ、革小物、クリケットのネクタイ、シャツ、カフスなど、小物雑貨のトータルショップです。



## グルメ



**店舗名:** アン・プチ・パケ(パティスリー)

**運営者:** 有限会社アン・プチ・パケ

**店舗面積:** 35㎡

SC初出店

フランス菓子の世界大会「クープ・ド・モンド」で二度の個人優勝を果たしたシェフ、及川太平の手による個性的なケーキの数々。季節感あふれる鮮やかな生菓子、しっかりとした味わいの焼菓子、繊細な美しさのショコラやコンフィズリー等、これまでみずが丘で愛されてきたアン・プチ・パケのフランス菓子の世界が広がります。



**店舗名:** ディキシー ダイナー(ダイニングカフェ)

**運営者:** 株式会社エーディーエモーション

**店舗面積:** 113㎡

SC初出店

渋谷でブックカフェの老舗として親まれてきた Dexee Diner がたまプラーザに登場。皆様の日常とともにあるアットホームな新しい Dexee Diner をぜひ感じてください。午後は Dexee のパンケーキで決まりです。





**店舗名:**ナチュラルビート(サンドイッチカフェ)

**運営者:**株式会社ナチュラルビート

**店舗面積:**103㎡

忙しくても、スローフード。ナチュラルビートは化学調味料、保存料、発色剤等の添加物や遺伝子組み換え食材を使用せず、自然のおいしさに満ち溢れた身体に優しい食事をファーストサービスで味わって頂けるサンドイッチカフェです。今回は初めてジェラテリアを併設。大好評のデコレーションジェラートも是非お試しください。



## BRASSERIE EMBRASSER

**店舗名:**ブラッセリー アンブラッセ(ビュッフェレストラン)

**運営者:**株式会社ダイヤモンドダイニング

**店舗面積:**218㎡

**新業態**

肉・魚・ガレット等から選べるメインは一皿ずつテーブルへサービス。オードブルやデザートなどはお好きなものをお好きなだけビュッフェスタイルで楽しめるフレンチビュッフェレストランです。パリのカフェ&ブラッセリーのような上質でカジュアルな店内でひととき目を引く「チョコレートファウンテン」にも注目。





**店舗名:**クリスタル ジェイド(中華ダイニング)

**運営者:**株式会社ワイズテーブルコーポレーション

**店舗面積:**195㎡

**日本初出店**

シンガポールを中心にアジアで 59 店舗の中華レストランを展開するクリスタルジェイドグループの日本進出第一号店。本場シェフによる技と厳選された食材を用い、小籠包、北京ダックをはじめとする本格チャイニーズをカジュアルにお楽しみいただけます。



**TO THE HERBS**  
PIZZA & PASTA

**店舗名:**トゥザハーブス(ピザ・パスタ)

**運営者:**株式会社フォーシーズ

**店舗面積:**174㎡

こだわり野菜中心の前菜、お席の前で作りあげるサラダ。名物のピザ釜から焼き上がるのは自慢のローマ風クリスピーピザ。一品一品に新鮮なハーブが活かされ、オリーブオイルやチーズなど素材にこだわり全て手作りしています。本格的な味をカジュアルにお楽しみいただけるトゥザハーブスの新業態です。



## 生活雑貨ほか



### NEAL'S YARD REMEDIES

**店舗名:**ニールズヤード レメディーズ(自然化粧品)

**運営者:**株式会社ニールズヤードレメディーズ

**店舗面積:**51㎡

ニールズヤード レメディーズは、1981年にイギリス ロンドンに創設され、アロマセラピーやメディシナルハーブなど自然療法関連製品と自然化粧品を提供しています。店内でのご案内やワークショップを通して、健康で美しく生きるためのライフスタイルを提案します。



## AT Afternoon Tea

**運営者:**株式会社サザビーリーグ

**店舗面積:**499㎡

**店舗名**

**アフタヌーンティー・リビング(生活雑貨)**

キッチンやバスルームで手にするものひとつひとつに自分らしさをもつこと。スタイルにはこだわらない自由な発想で楽しむこと。アフタヌーンティー・リビングは、そんな快適な生活を求めていく人のための生活雑貨を提供します。

**アフタヌーンティー・ティールーム(ティールーム)**

ポットにたっぷりの紅茶。幸せな気分させてくれるスイーツ。美味しい紅茶を真ん中に、心地よいサービスが広がっていく、お客様の手に届く贅沢な時間。アフタヌーンティー・ティールームで素敵なティータイムをお過ごしください。

**アフタヌーンティー・スクール(クッキングスクール) 新業態**

アフタヌーンティーをもっと身近に、ご自宅でも楽しんでいただけたら。そんな思いから生まれた、アフタヌーンティー・スクール。食材の意外な使い方や、盛りつけのアイデア、食事やお茶の時間を豊かにする工夫などを温かい雰囲気のスクールで身につけてみませんか。



(別紙3)

## たまプラーザ テラスの概要



所在地	横浜市青葉区美しが丘一丁目他	
交通	東急田園都市線・たまプラーザ駅前	
敷地面積	約 51,000㎡ (新規商業施設	約 38,000㎡)
延床面積	約 179,000㎡ ( "	約 117,000㎡)
店舗面積	約 60,000㎡ ( "	約 30,000㎡)
店舗数	新規商業施設で約120店を予定	
駐車場	約1,500台	
コンセプト		

「ライフスタイル・コミュニティ・センター」をコンセプトに、生活者のライフスタイル実現を支援するさまざまなサービス機能を提供するとともに、たまプラーザの街を中心に形成されるコミュニティの育成・創造を支援し、日常性と時間消費性、そして高い生活者ロイヤルティが共存した、本格的「ライフスタイルセンター」を実現します。

### 店舗・施設構成

生活者のライフスタイル実現を支援する物販・飲食店舗を中心としたテナント構成とするほか、フィットネスクラブやカルチャースクール、コンサートやイベントを行える広場、展示会・発表会の開催が可能なスペースなどを設置します。

### 着工および開業予定

サウスプラザ	着工...2005年11月9日	開業...2007年1月19日
ゲートプラザ(1期)	着工...2006年6月14日	開業...2007年10月2日
ゲートプラザ(2期)	着工...2007年5月18日	開業予定...2009年
ゲートプラザ(3期)	着工...未定	開業予定...2010年
ノースプラザ(既存たまプラーザ東急SC部分)	リニューアル開業予定...2010年	

各施設の配置は別紙4をご参照ください。

### 新規商業施設のデザイン

世界的に著名なラグアルダ・ロウ・タナマチ事務所のデザイナーである John Low (ジョン・ロウ) 氏を起用し、モール全体を明るく開放的な雰囲気ですべて統一します。建物の高さを駅改札口から2層または3層までに抑えた、オープンモールとクローズドモールからなるハイブリッド型商業モールとし、たまプラーザの街の大きな特徴である低層で開放的な街並みとの調和を図ります。また、駅部分だけでなく線路部分の上空にも人工地盤を設置することで広大な敷地を確保し、施設内を回遊しながら駅を中心とした街の南北を往来できる、サーキット型の動線を持った商業モールとします。さらに、駅前広場や駐車場などを極力地下化することにより車と歩行者を分離し、快適で安全に歩行できる空間を実現します。広場・イベントスペース・レストスペース等のコミュニケーションスペースを各所に点在させ、自然発生的にコミュニティが生まれる仕掛けを施すとともに、安らぎを感じられる街の情景を作り出します。

(別紙4)

計画エリア



外観イメージパース(計画エリア東側上空から見た場合)



外観イメージパース(駅南口側から見た場合)



外観イメージパース(駅北口西側から見た場合)

